第26号　平成23年（2011年）９月１日

教育情報誌

まなびの風

船橋市総合教育センター　〒273-0863 船橋市東町834番地　TEL 047-422-7730　http://www.gec.funabashi.ed.jp/

船橋市立船橋高等学校

個性を尊重する“いちふな”

全国大会出場
書道部
長谷川新（あらた）さん

「いちふな」は文化的な活動がとても活発です。生徒の個性を尊重し、心の内面を表現する機会を大切にする姿勢が、明るい校風の基礎を築いているといえます。自己を磨き、教養を高める活動はこれからの時代に必要な人材育成に応えるものです。

英語スピーチコンテスト千葉県代表

私が英語を好きになったきっかけは、海外のテレビドラマでした。そして、ある日、語学の習得に適した年齢が13歳までという記事を読んだので、当時12歳だった私は留学を決意しました。市立船橋高等学校に入学してから、更に英語に触れる機会が多くなり、今与えられた環境にとても感謝しています。

（若林真理さん　普通科留学教育コース）

中 庭

文化部・愛好会

写真　地学　書道
美術　演劇　茶道
文芸　簿記　科学
吹奏楽　軽音楽
ＪＲＣ　商業研究
華道　情報処理
合唱　工房研究
クッキング

珠算･電卓競技で全国大会出場
商業研究愛好会

札幌で開催されるＹＯＳＡＫＯＩ
ソーラン祭りへ参加　吹奏楽部

天文の観測・撮影　地学部

いちふなＱ＆Ａ

Q．入学後に体育科から普通科などへの学科の変更はできますか？また、留学教育コースと一般の普通科への変更はできますか？
A．学科の変更はできません。留学教育コースと一般の普通科への変更は、１年生から２年生への進級時に可能です。
Q．いちふなに入学したら必ず部活動に入部しなければならないのですか？
A．86％の生徒が入部していますが、入部は自由です。
Q．修学旅行の行き先と他に宿泊行事はありますか？
A．修学旅行の目的地は関西方面です。留学教育コースでは国内語学研修とオーストラリアへの海外語学研修、体育科ではキャンプ実習とスキー実習があります。
Q．学習面のカリキュラムで、「いちふな」独自のものがありますか？
A．週２時間設定している「課題探求学」があります。学科・学年にとらわれず選択できます。苦手科目の克服やより発展した内容への挑戦や体力向上など様々な授業があります。
Q．生徒はどのように昼食をとっていますか？
A．弁当を持参し教室で食べる生徒が多いですが、食堂の定食などを食べたり、パンの販売を利用したりする生徒もいます。

商業科 コンピュータ実習

関西修学旅行

平成22年度進路状況

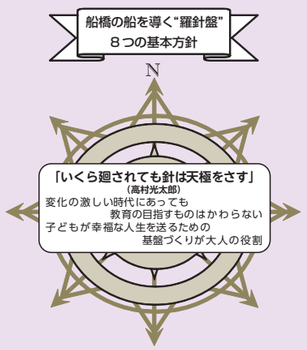
学科　生徒数	大学	短大	専門学校	就職	その他
普通科　（239名）	119名	22名	74名	10名	14名
商業科　（ 79名）	33名	6名	19名	15名	6名
体育科　（ 78名）	53名	5名	4名	13名	3名
進路別割合　（％）	51.8％	8.3％	24.5％	9.6％	5.8％

全日本チームに選出された体操部の野々村笙吾（しょうご）選手

・この教育情報誌は、家庭や地域・学校が教育を進めていくための参考となるように、本市の教育に関する取組を紹介していきます。
・市立学校児童生徒のご家庭に配布する他、図書館・公民館などの公共施設にも置いてあります。

平成23年度 研究指定校・研究開発学校

船橋の教育



「船橋の教育」は、船橋の教育に関する総合的かつ中長期的な計画として、目指すべき方向性及び目標を明らかにし、目標ごとの具体的施策等を提示したものです。

船橋の教育目標

○地域の教育力の向上を図り生涯学習社会を実現する
○社会の中で協調し自立できる子どもを育成する

目標実現のための基本方針

基本方針１	地域の教育力向上を図ります
基本方針２	学ぶ意欲を育て確かな学力の向上を図ります
基本方針３	豊かな心を育成し社会性を高めます
基本方針４	健やかな体つくりを進め体力の向上を図ります
基本方針５	教職員の力量を高め指導力を発揮できる環境をつくります
基本方針６	ニーズに応じた支援の充実を図ります
基本方針７	安全・安心で質の高い教育環境を整備します
基本方針８	市民の期待に応える教育体制を実現します

市内各学校においては、「船橋の教育」に基づき日々の教育活動を実践しています。本号では今年度公開研究会を予定している研究指定校の取組を紹介します。

３年食育「健康に良い食事をして丈夫な体を作ろう」

芝山東小学校「健康教育」　公開研究会11月15日(火)

子どもたちが、生涯にわたって心身共に健康で、自分の夢や目標の実現に向かって、生きる力を育むことをテーマに、保健・体育・食育・生活単元それぞれの分野から研究を進めています。

授業実践では、子どもたちが自ら課題をつかみ、目標に向かって、主体的に学ぶことにより、「自分にもできる」という気持ちや自信を向上させることをめざしています。

「ヘルシースクールだより」の配布、授業参観やアンケートでの協力、学習カードへの記入など家庭との連携も深め、共に健康教育を進めています。

今までの取組により、積極的に運動をする児童や自分の生活や食について関心をもつ児童が増えてきています。

２年生食育　「今日の給食にはどんな野菜が入っていたかな？」

４年生保健「育ちゆく体とわたし」

６年生体育「跳び箱運動」

前原中学校「学校体育」　公開研究会11月16日(水)

「主体的に課題に取り組み、自己の力を最大限に発揮できる体育学習」をテーマにした研究に取り組んでいます。副題には、その達成のための手だてとして「認め合い・学び合う授業」を織り込みました。

毎日の授業の中で、「学習カード」を使って学びの記録を継続したり、友達どうし助言や励ましの言葉かけを大切にしたりすることで、「認め合い・学び合う」学習の具体的な姿を求めていきます。

バスケットボール

「学習カード」を使った学習

バレーボール

ハンドボール

高根台第三小学校「図書館の活用」　公開研究会11月９日（水）

「自ら本に手を伸ばす子どもの育成をめざして」をテーマに、学校図書館の活用及び読書活動の推進に力を入れ、実践研究を進めています。子どもの心を育てる学びの場として、また、変化の激しいこれからの社会を担う子どもたちが様々な問題に積極的に対応し、課題解決する力を育てる場として、学校図書館の役割はますます重要になると考えています。学校図書館の活用を図り、「主体的、意欲的な学習活動や読書活動を充実させること」によって、学びの充実をめざしています。

４年生総合的な学習
「本や図鑑で調べ、発表しよう」

たかね・つくし学級
「本の世界を楽しもう」

１・２年生朝読書
保護者による読み聞かせ

５年生国語
「作者が伝えたかったことを考えよう」

若松小・中学校「小中一貫教育」　公開研究会11月11日（金）

若松小・中学校では研究開発学校として、９年間の系統性を考えた小中一貫カリキュラムを作成し、実践しています。また、総合的な学習の時間と特別活動を統合して新設した「在り方生き方」の時間では、「夢や希望を持ち、よりよい自分や社会を築くこと」を目標に、コミュニケーション、キャリア、自分づくりなど７つの内容を決めて授業を進めています。また、教科においても「在り方生き方」との関連を図るとともに、中学校の教員が小学生に教える取組を行っています。

＜中学１年生の感想＞

今回の学習で得たことの１つは、どうしたら聞いている人に伝わりやすいかを相手の気持ちになって考えたことです。校外学習でやったことを実際に６年生に実演してもらうなど、工夫して発表できたので、とても良かったです。

中学教員による 小学６年生理科の授業
だ液のはたらきを調べる実験

小学６年生「食」の学習
「給食の残菜をなくそう！」

「在り方生き方」の授業

小学６年生を招待し、中学１年生が校外学習の発表会を実施

※前号（25号）で紹介しました丸山小学校（情報教育）は、10月28日（金）に公開研究会を実施します。

● 文部科学省指定研究開発学校

若松小学校・若松中学校	（研究課題）小中一貫教育	21年度～23年度

● 船橋市教育委員会研究指定校

学　校　名	研究課題	年度	学　校　名	研究課題	年度
高根台第三小学校	図書館の活用	19～23	芝山東小学校	健康教育	21～23
前原中学校	学校体育	21～23	丸山小学校	情報教育	21～23
葛飾小学校	国際理解教育	15～24	葛飾中学校	国際理解教育	15～24
金杉台小学校	小中連携教育	20～24	金杉台中学校	小中連携教育	20～24
南本町小学校	確かな学力の向上（社会科）	22～24	法典東小学校	学校体育	23～25
習志野台中学校	確かな学力の向上（全教科）	23～25			

● 船橋市教育委員会指定研究奨励校

確かな学力の向上	行田西小学校（道徳）	海神南小学校（国語）	八木が谷小学校（算数）
	中野木小学校（理科・生活科）	習志野台第二小学校（算数）	
	高根中学校（全教科）	古和釜中学校（全教科）	

● 千葉県教育委員会　体力づくり推進モデル校

三山東小学校　二宮小学校　宮本小学校　習志野台中学校

船橋市立船橋特別支援学校は、平成９年度より毎年公開研究会を実施しています。

このページに関する問い合わせは、総合教育センター教育普及班へ　☎047-422-7730

船橋市立高根中学校

健康・安全そして食育で　身体をきたえ　心をみがく生徒の育成を

緑あふれる環境にある高根中学校では、以前より健康教育に取り組んできました。

近隣の新高根児童ホームと協力し、「命の授業・赤ちゃん講座」（３年）を実施しています。「薬物乱用防止講座」（２年）、「喫煙防止教室」（１年）も行い、３年間で命の大切さや心身の健康について学習します。また昨年度の保健集会では「けがの予防」について日本体育協会公認スポーツトレーナーの方に話をしてもらいました。けがをしたら「RICE」→Rest（安静）・Icing（冷却）・Compression（圧迫）・Elevation（挙上）も学びました。

生徒の感想

- 「一人の人間が生まれるまでに沢山の苦労があることをあらためて知り、自分の命や他人の命は本当に大切なものなんだ、ということがわかりました」
  ３年生　「命の授業」の感想
- 「スポーツをやっていく上で予防に対する意識があると無いでは完治までの時間が変わってくることがわかりました」
  ２年生　「保健集会」の感想

命の授業

保健集会

赤ちゃん講座

被災地の児童・生徒との交流

湊中学校
生徒会長
殿井晴太くん

東日本大震災で宮城県石巻市にある同名の湊中学校やその学区の湊小学校、湊第二小学校の被害を知り、僕たちも何かできないかと考えました。そこで、僕たちと、学区の湊町小、南本町小３校の児童生徒で心をこめ、千羽鶴を折りました。　僕たち一人一人の祈りがこの千羽鶴にのって届くようにと願っています。また、これをきっかけとし、これからも交流していきたいと思っています。

千羽鶴作り（湊町小学校・南本町小学校）

緑のカーテン

多くの小学校で栽培しているゴーヤが大きく育ちました。

塚田小学校

宮本小学校

宇宙アサガオ

昨年、宇宙飛行士山崎直子さんと一緒に宇宙を旅した種から発芽したアサガオの苗を総合教育センターが頂きました。そのアサガオから採取した種を育て、７月には第二世代のアサガオが開花しました。

今日もどこかで

不登校の子どもたちの自立や学校復帰をめざす適応指導教室「ひまわり」。子どもたちの「心の居場所」となれるよう、６人のスタッフが、学習支援やグループ活動を通して子どもたちに関わっています。また、月に一度「ひまわり」を離れ、さまざまな体験活動を実施することで、子どもたちの社会性を育てています。お子様のことでお悩みのある方は、いつでもお気軽にご相談ください。（☎425-1277）

適応指導教室「ひまわり」　副主幹　岡田　博

表紙カット　竹之内　光男（行田中学校教諭）